

— 令和 3 年度 —

安芸市教育委員会

自己点検・評価関係資料



安芸市教育委員会

令和 4 年 12 月

令和3年度安芸市教育委員会議案一覧

議案番号	件 名	提出日
議案第1号	安芸市民図書館協議会委員の任命について	R3. 4. 23
議案第2号	令和3年度安芸市奨学金貸与者の選考について	R3. 4. 23
議案第3号	令和3年度安芸市一般会計補正予算（第2号）について	R3. 5. 28
議案第4号	安芸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について	R3. 5. 28
議案第5号	安芸市教育研究所運営委員の委嘱について	R3. 5. 28
議案第6号	安芸市教育研究所研究主事の任命について	R3. 5. 28
議案第7号	安芸市教育支援センター運営委員会委員の委嘱について	R3. 5. 28
議案第8号	安芸市社会教育委員及び安芸市公民館運営審議会委員の委嘱について	R3. 5. 28
議案第9号	安芸市情報教育推進協議会委員の委嘱について	R3. 5. 28
議案第10号	安芸市立統合中学校開校準備委員会委員の委嘱について	R3. 5. 28
議案第11号	安芸市学童保育所条例の一部を改正する条例について	R3. 6. 30
議案第12号	令和4年度以降使用中学校教科用図書の採択の承認について	R3. 7. 30
議案第13号	令和3年度安芸市一般会計補正予算（第4号）について	R3. 8. 27
議案第14号	令和3年度安芸市一般会計補正予算（第5号）について	R3. 11. 29
議案第15号	令和2年度安芸市教育委員会自己点検・評価について	R3. 11. 29
議案第16号	安芸市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例について	R3. 11. 29
議案第17号	安芸市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について	R3. 12. 24
議案第18号	安芸市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則施行細則の一部改正について	R3. 12. 24
議案第19号	安芸市教育委員会行政組織規則の一部改正について	R3. 12. 24
議案第20号	令和3年度安芸市一般会計補正予算（第7号）について	R4. 2. 25
議案第21号	令和4年度安芸市一般会計予算について	R4. 2. 25
議案第22号	令和4年度安芸市教育行政方針の承認について	R4. 2. 25

2(款)総務費 1(項)総務管理費 10(目)市民会館費 報告書P.5 3-(2)-① (単位:千円)

【事業名】 市民会館施設管理費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係	8,578				1,581 6,997

【主な事業内容】

芸術文化の振興及び生涯学習推進の拠点となる大ホール及び会議室の貸館業務

1.会館使用の許可及び使用料の徴収に関すること。

2.入場制限に関すること。

3.会館の管理の運営に関すること。

令和3年度 市民会館利用状況

	会議室		大ホール		全体	
	人数	回数	人数	回数	人数	回数
4月	715	58	0	0	715	58
5月	665	53	305	4	970	57
6月	620	53	56	1	676	54
7月	831	71	389	12	1,220	83
8月	590	52	271	8	861	60
9月	671	58	0	0	671	58
10月	787	69	403	7	1,190	76
11月	797	64	704	11	1,501	75
12月	507	40	687	6	1,194	46
1月	389	39	165	1	554	40
2月	459	46	0	0	459	46
3月	531	52	100	1	631	53
合計	7,562	655	3,080	51	10,642	706

【事業効果】

1. 新型コロナウイルスの影響により利用は依然として減少傾向にあるが、ホールにおいて市の主要文化事業の開催及び芸術文化活動の拠点となり、市民の芸術文化への意識を高揚し、会館としての機能を果たした。

2. ホール及び各会議室においては、各種研修会等が開催され、文化の向上、福祉の増進など生涯学習の充実が図られた。

3(款)民生費

1(項)社会福祉費

6(目)社会福祉施設費

報告書P.8 3-(2)-④

(単位:千円)

【事業名】 隣保館運営支援事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 市民館	8,689		5,354		3,335

【主な事業内容】

- 基本事業として、相談活動、人権啓発、市税等の受入、交流・イベント、その他(施設の利活用、自主防災組織等との協働)
 - 相談活動: 福祉相談、生活相談、教育相談等 161件/年
 - 人権啓発: 人権地区別懇談会(R3.11.15) 15人
館だよりの発行 11回/年 690→840世帯配布(R4.2月～津久茂町追加)
 - 人口調査: 基礎調査(人口、世帯等) 随時
 - 市税等の収納事業: 市民、固定、国保、住宅等 158件/年 1,238,470円
 - 交流イベント:【実施方法変更し開催】 秋祭りこども神輿(町内練り歩き中止、市民館敷地に縄を張りお神輿と記念撮影)R3.11.11～13 57人
【中止】 地域交流運動会、納涼祭、三世代交流餅つき、フルマラソン 各0回/年 0人
【代替えイベント】 地域交流バザー(R3.12.11) 各1回/年 50人
 - その他施設利用: 防災訓練(揺れ体験・初期消火訓練・AEDによる救命訓練・炊き出し訓練)R4.1.15 30人/1回
市民館運営審議会(R3.5.24) 1回/年 13人
安芸市人権教育研究協議会総会(R3.6.28) 1回/年 17人
自主防災、地区行事等 39回/年 570人
特定検診 1回/年 70人
コロナワクチン接種会場(R3.5.29・30、6/19・20) 4回/年 約1,140人
- 特別事業として、デイサービス事業、地域交流事業を実施
 - デイサービス事業: 機能回復訓練 95回/年 202人
脳のリフレッシュ講座 5回/年 100人
社会適応訓練(生花、茶道) 52回/年 175人
創作及び軽作業(造花、カラオケ、造園他) 113回/年 490人
食生活改善指導・健康相談 12回/年 165人
その他(百歳体操) 47回/年 386人
その他(スマホ教室) 3回/年 47人
 - 地域交流促進事業: 硬筆、書道 80回/年 1,368人

【事業効果】

周辺地域を含む地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発のため、地域に密着した開かれたコミュニティーセンターとしての機能を果たした。生活上の各種相談事業をはじめ健康相談事業により、住民の生活課題の解決や体操教室を実施し高齢者の健康づくりにつながった。また、同和問題を始めとする人権に対する啓発を行い人権意識が深まった。地域交流促進事業による各教室の開催および地域交流バザーなどイベント開催により住民交流の拠点施設として館の有効利用が図られた。また、自主防災組織との共同で避難訓練を実施し地域の防災力向上につながった。

【教育費】

10(款)教育費		1(項)教育総務費	1(目)教育委員会費	報告書P.1 1-(1)～(4)			(単位:千円)
【事業名】	教育委員会事務費	事業費		財 源			内 訳
				国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	2,100					2,100
【主な事業内容】 1. 教育委員会の開催 教育委員報酬 41,400円／月 定例会12回、臨時会1回開催 2. 教育委員会外部評価・点検 【事業効果】 教育の機会均等、教育水準の維持向上、地域教育の振興を図った。							

10(款)教育費		1(項)教育総務費	2(目)事務局費	報告書P.1 1-(1)～(4)			(単位:千円)
【事業名】	教育委員会事務局事務費	事業費		財 源			内 訳
				国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	6,500		2,174	588		9 3,729
【主な事業内容】 1. 教育委員会事務局の経費 2. ICT支援員2名給料 2,853千円 3. 各負担金、補助金の支払 幼稚園施設型給付費(海の星幼稚園)等 1,759千円 【事業効果】 教育委員会の権限に属する事務の効率的な運営がなされた。 ICT支援員の配置により、学校現場で実務的な支援を行い、ICT教育の推進が図れた。							

10(款)教育費		1(項)教育総務費		3(目)育英事業費		報告書P.4 3-(1)-④					(単位:千円)	
【事業名】	育英事業費	事業費	財 源					内 訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源					
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	4,844					1,900		2,944			
【主な事業内容】												
奨学資金貸付												
大学 2名 720千円(月額30千円)												
高専・専修 1名 180千円(月額15千円)												
学校図書費 3,944千円(小中学校)												
【事業効果】												
教育の機会の均等が図られた。												
学校図書館図書の一層の充実を図ることができた。												

10(款)教育費	1(項)教育総務費	4(目)教育指導費	報告書P.4 3-(1)-④ (単位:千円)				
【事業名】	教育指導事業	事業費	財 源 内 訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	6,233					6,233
【主な事業内容】 児童生徒の健全育成と学力の向上を図るために、教員の資質及び指導力の一層の向上を図り、教育内容を充実させ、課題解決に向けた取組を推進する。 ・指導書・指導用教材ほか 4,383千円 ・教育研究会補助金 1,169千円 ・校内研修会ほか 329千円							
【事業効果】 外部の人材を講師として積極的に活用し、各教科及び領域の授業改善をはじめ、学校教育活動全体の充実を図った。 コロナ禍により、制限はされたものの、水泳記録会(通信制)を実施する等、児童生徒の体力向上・健全育成のための学校体育を維持することができた。 教師用教科書・指導書、指導用教材等を購入し、教育内容の充実を図った。							

報告書P.4 3-(1)-④

(単位:千円)

【事業名】 ALT招致事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	12,328				12,328
【主な事業内容】 将来、国際社会で活躍する人材を育成するため、ALTを招致して小学校における外国語活動や、中学校における実践的な英語学習に取り組む。 ALT 3名 【事業効果】 小中学校をALTが巡回訪問し、小学校では外国語活動、中学校では英語指導を補助することにより、それぞれの発達段階に応じた実践的な授業が実施できた。 ALTとの交流を通し、児童生徒は英語や文化に興味を持ち、学習意欲の向上を図ることができた。					

報告書P.4 3-(1)-④

(単位:千円)

【事業名】 スクールカウンセラー配置事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	864				864
【主な事業内容】 スクールカウンセラーを小中学校3校(安芸中)に配置 市費1名 ※県スクールカウンセラー 市内小中学校10校に配置 県費4名 相談の件数: 553件 (市) ※2,220件(県含む) 【事業効果】 人間関係構築の課題や不登校及びその傾向にある児童とその保護者に対し、専門家としての見地から適切に相談活動を行うことができた。 保護者からの面談要請も増加傾向にあり、子育てや学校教育への安心感が高まっている。 校内支援会に参加し、専門的知見をもとに児童の特性や支援の仕方等についての助言で、個別の指導計画に基づく継続的な支援を成果的に行うことができた。 発達障害の疑いのある子どもについて、医療機関等へ相談する前段に保護者が気軽に相談できるシステムのひとつとなっている。					

報告書P.4 3-(1)-④

(単位:千円)

【事業名】 特別支援教育支援員配置事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	25,012				25,012
【主な事業内容】 障がいを持つ児童の日常生活動作や学習活動上の支援を行う特別支援教育支援員を配置 (9校18名) 【事業効果】 特別な配慮を必要とする児童生徒への早期からの一貫した支援のため、支援員と教員が連携し、個々の心身の発達や障がいの状態について共通理解のもと、適切な指導のあり方を検討することで、一人ひとりの教育的ニーズに対応できた。					

報告書P.4 3-(1)-④

(単位:千円)

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	4,408		4,408		0
【主な事業内容】 問題を抱える児童生徒の課題解決を図るため、社会福祉等の専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカーを3名配置し、学校担当者やスクールカウンセラー等と緊密に連携を図り、経済面や生活環境の改善についての情報提供や保護者への働きかけを行う。 配置校 安芸第一小学校、清水ヶ丘中学校、安芸中学校に拠点校として配置し、全小中学校及び保育所を訪問 時間数 1,758時間／年 支援件数 553件 【事業効果】 管理職、養護教諭、児童支援担当、学級担任、スクールカウンセラー等と連携を密にし、支援の必要な児童生徒の現状を把握共有しながら適切な対応を行うことができた。 家庭訪問も積極的にに行い、保護者や児童生徒への登校支援等を行うことで、学校への登校につながっている。 就学前の幼児が円滑に入学できるように保育所に定期的に訪問することで、子どもの様子を早期に把握し、小学校へつなげることができた。					

報告書P.3 3-(1)-①

(単位:千円)

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	1,046				1,046
【主な事業内容】 標準学力調査を実施し、児童生徒、学校別、安芸市全体の到達状況を把握することにより学力課題を明確にし、学力向上に向けた対応策を講じる。 小学校1～3年 国語、算数 小学校4～6年 国語、算数、理科 中学校1年 国語、算数、理科、社会 中学校2～3年 国語、算数、理科、社会、英語 【事業効果】 児童生徒の学力の実態や課題、生活実態との関連等から分析したデータ結果から、各学校の課題が明らかになり、学習指導の充実・指導方法の工夫改善に生かすことができた。 調査結果から児童生徒一人ひとりの学力及び学習状況を把握することができ、個々の学力定着及び学力向上の取組に積極的に活用することで各学年の経年分析を効果的に活用しながら組織で取り組み、授業改善につながっている。					

【事業名】 地域教育振興支援事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	6,492		2,965		3,527
【主な事業内容】 1.保幼小中高連携教育推進事業 ・連携教育推進コーディネーターの配置（1名） ・幼児期教育と小学校教育の円滑な接続の取組 ・人的交流の実施 ・研修活動の実施 ・個別の支援をつなげる取組（市役所の他の部署との連携） 2.不登校児童生徒支援事業 ・安芸市教育支援センター（ふれあい教室）の開催（川北小学校奈比賀分校） ・指導員等4名の配置（指導員2名・支援員1名・相談員1名） ・交流活動「野生塾」（ふれあい教室に通室する児童生徒と他校の児童生徒及び保護者の交流）※R3はコロナ感染拡大防止のため未実施 ・児童生徒の送迎 3.夢・志を育む支援事業 ・算数・数学科スーパーバイザー派遣事業 公開授業研究会 講師招聘 鳥取大学名誉教授 矢部敏昭 氏 ・外国語教育の推進 4技能検定(GTEC)による学力調査 対象:中学校2年生 【事業効果】 1. 未来を切り拓く、たくましい人材育成事業 ・幼児期教育と小学校教育の円滑な接続の取組 接続期カリキュラムによる保育活動および教育活動が定着してきた。 ・人的交流の実施 市内2校の高校と、保育所・幼稚園・小学校・中学校との交流が図られ、お互いに成果を得ることができた。 ・研修活動の実施 所属長会での研修と情報交換、子どもの課題解決につなげる研修会や講演会を実施し、関係機関とのベクトル合わせができた。 ・個別の支援をつなげる取組 特別支援教育学校コーディネーターへの説明会、研修会を実施することができた。 行政の部署をこえた連携した取組が実施され、引き継ぎシートを用いた支援の引き継ぎが実施された。 安芸市版個別の指導計画（引き継ぎシート）、個別の支援計画を作成することにより、支援体制が整ってきた。 支援の引き継ぎの現状把握（入学後の情報を得る）を他の部署と連携して行った。 2. 不登校児童生徒支援事業 ・奈比賀の自然や学校施設を利用し、学習・畑作り・調理・運動等、様々な活動・体験による自己存在感の向上を図ることができた。 ・指導員等4名の常駐により、学校復帰を見通した継続的な相談支援体制を確立できた。 ・通室生の保護者との面談や、児童生徒に対する個々の継続的な支援・取組を推進することにより、自己の目標（進学や学校復帰）を達成することができた。 ・保護者や関係機関から相談員への相談や面接により、児童生徒の課題についての対応や支援方法について、適切な支援・助言をすることができた。 3. 夢・志を育む支援事業 ・重点校(3校)だけではなく市内の学校からも参加し、「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりについて研修を深めることができた。 ・講師による指導・助言により、授業改善のポイントを意識して日常的に授業研究に取り組むなど、教員の授業改善への意識の変容がみられた。 ・4技能検定(GTEC)の調査を分析・検証し、課題は日々の授業や加力学習等で強化しながら向けて積極的に活用することができた。					

報告書P.8 3-(2)-④

(単位:千円)

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【事業名】 学校図書館読書環境整備事業					
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	1,695				1,695
【主な事業内容】 学校図書館に図書館支援員(会計年度任用職員)1名を配置し、子どもと本を結びつけ、読書の楽しさを伝える。 拠点校 清水ヶ丘中学校					
【事業効果】 図書のレイアウトの工夫、ブックカバーの装丁や修理を行うとともに、新着コーナーを設ける等、読書に親しむきっかけを作り、子どもたちに読書の楽しさを伝えることができた。 教科と関連した調べ学習により、学校図書館の活性化を図ることができた。 図書委員会との連携により、子どもたちの自主的な読書活動をサポートできた。					

報告書P.4 3-(1)-④

(単位:千円)

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【事業名】 放課後等学習支援事業					
【担当課名】 学校教育課学校教育係	9,650		5,789		3,861
【主な事業内容】 放課後等学習支援員として8名を配置し、放課後や夏季休暇及び通常授業時にも学習指導を行い、児童生徒の学力面のつまづきに対して早期対応を行う。 実施校 安芸第一小学校、井ノ口小学校、土居小学校、清水ヶ丘中学校					
【事業効果】 学習面に課題を抱える児童生徒のつまづきに対して、放課後の加力学習だけでなく、日中の学習支援を行うことで、基礎学力の定着が図られた。					

報告書P.4 3-(1)-④

(単位:千円)

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【事業名】 地域学校協働本部事業					
【担当課名】 学校教育課学校教育係	1,874		1,249		625
【主な事業内容】 地域住民や豊富な社会経験を持つ外部人材等の協力を得て、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す。					
【事業効果】 学校・家庭・地域が連携協力し、地域住民等の参画による取組みを通じて、地域全体で教育に取り組む体制づくり及び地域の活性化を図った。					

【事業名】 家庭・教育・福祉連携推進事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課学校教育係	2,541	618	309		1,614
【主な事業内容】 積極的な情報提供等の保護者支援施策の実施、校内支援会への参加による個別支援計画作成のサポート、支援ミーティングへの参加による支援の提案、児童生徒観察による日々の教育活動に対する助言など ※学校訪問214回、担任面談同席28回、支援ミーティング参加49回、特別支援教育学校コーディネーター研修会の開催1回 【事業効果】 特別な配慮を必要とする児童生徒の支援者に対する助言や研修の実施により、特別支援教育の質的向上が図られた。 また、福祉との連携により切れ目のない支援体制作りがさらに進んだ。					

【事業名】 教育研究所管理運営費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 教育研究所	4,309				900 3,409
【主な事業内容】 「わかる授業・楽しい学校」の構築に向け、教育現場と連携を図りながら、児童生徒の実態に応じた研究を推進する。 ・教育研究の充実(グループ研究:2グループ、研究協力校:3校) ・研究所運営委員会の開催(年4回) ・臨時的任用教員研修 ・新任教員フィールドワーク研修※2回目は、コロナ感染拡大防止のため中止 ・アウトリーチ型スクールカウンセラー派遣 ・教育相談活動 ・広報活動 ・社会科副読本改訂 【事業効果】 ・生徒指導の機能を活かした小中連携を図ることができた。 ・安芸市の児童生徒を取り巻く課題や服務規律について、改めて知ることによって臨時的任用教員としての意識の高揚や資質の向上が図られた。 ・安芸市内の新任教員が主な施設や史跡を知り、授業に活かすことで児童生徒の郷土愛につなげることができた。 ・保護者の困り感を聞きくことで、教育支援センターへの通室や他関係機関へつなげるなど、児童生徒の居場所づくりに努めた。 ・学校の要請に応じ、児童生徒の観察やカウンセリングまたは、保護者のカウンセリングなどを行い、困り感に寄り添ったアドバイスを行うことができた。(A校…9回、B校…17回、C校…1回) ・毎月全小中学校を訪問による不登校児童生徒の情報共有をすることができた。 ・「研究紀要」、「安芸市の教育」、「研究所報」、「ふれあい教室のあゆみ」、「ふれあい通信」により、教育研究所の活動を広範囲に普及できた。 ・年度末に完成した社会科副読本を各校に配布することで、来年度の社会科授業におけるでの活用へとつなぐことができた。					

10(款)教育費	2(項)小学校費	1(目)学校管理費	報告書P.3 3-(1)-② (単位:千円)				
【事業名】	要保護・準要保護児童就学奨励費(給食)	事業費	財 源 内 訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	5,439					5,439
【主な事業内容】 経済的な理由から就学困難な児童に対して学校給食費を援助 認定者数 111人 【事業効果】 給食費を援助することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。							

報告書P.3 3-(1)-② (単位:千円)							
【事業名】	小学校管理事務費【繰越含む】	事業費	財 源 内 訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	89,740	3,600		14,200	1,287	70,653
【主な事業内容】 学校の維持管理費 ・会計年度任用職員賃金(学校技能員) 13,858千円 ・学校医等報償費 1,949千円 ・各校の消耗品費・光熱水費・修繕料他 29,303千円 ・井ノ口小学校特別教室棟屋根改修工事 9,570千円 ・土居小学校プールサイド改修工事 4,719千円 ・サーマルカメラほか感染症対策備品 4,596千円 ・児童用机・イス 1,101千円 【事業効果】 児童の安全確保と安心して学べる学校環境の維持管理を図った。 国庫補助金等を活用し、コロナ禍でも継続して学習が継続できるよう環境整備を図った。							

10(款)教育費	2(項)小学校費	2(目)教育振興費	報告書P.3 3-(1)-② (単位:千円)				
【事業名】	要保護・準要保護児童就学奨励費(学用品)	事業費	財 源 内 訳				
			国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	3,703					3,703
【主な事業内容】 経済的な理由から就学困難な児童に対して学用品費等を援助 認定者数 111人 (新入学用品費、学用品費、修学旅行費、校外活動費、PTA会費) 【事業効果】 学用品費等を援助することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。							

報告書P.3 3-(1)-②

(単位:千円)

【事業名】 情報教育整備事業(小学校)(中学校)	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	29,087	7,495			21,592
【主な事業内容】 情報化社会に対応できる人材を育成するため、学校のICT環境を整備し、情報教育を推進する。 ・インターネット回線使用料 2,097千円 ・校務系ネットワーク等運用保守 3,337千円 ・セキュリティ対策ソフト等使用料 5,513千円 ・パソコンリース 8,399千円 ・校務支援システム運用保守負担金 2,585千円 【事業効果】 情報教育の取組により児童のパソコンを操作・活用する力が向上し、高度化する情報化社会に対応できる人材の育成に貢献した。 インターネット、教育用ソフトウェアを活用することで、多様な授業が展開され、児童生徒の理解度の向上につながった。 校務支援システムの導入により校務処理の効率が図られた。					

報告書P.3 3-(1)-②

(単位:千円)

【事業名】 小学校教育振興事務費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	20,931				9,900 11,031
【主な事業内容】 教育に必要な教材や備品の整備・充実 ・電子黒板設置(10台) 4,950千円 ・小学校デジタル教科書ライセンス購入 2,895千円 ・プログラミング教育教材(Pepper)リース 2,112千円 ・各校教材備品 4,567千円 ・各校教材消耗品等 5,890千円 【事業効果】 安芸市の将来を担う人材を育成するため教育設備及び教材等の充実を図った。					

10(款)教育費 3(項)中学校費 1(目)学校管理費 報告書P.3 3-(1)-② (単位:千円)

【事業名】 要保護・準要保護生徒就学奨励費(給食)	事業費	財 源 内 訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	3,503					3,503
【主な事業内容】 経済的な理由から就学困難な生徒に対して学校給食費を援助 認定者数83名 【事業効果】 給食費を援助することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。						

報告書P.3 3-(1)-② (単位:千円)

【事業名】 中学校管理事務費【繰越含む】	事業費	財 源 内 訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	24,585	800			277	23,508
【主な事業内容】 学校環境の維持管理 ・清水ヶ丘中学校PC室空調設備改修工事 1,969千円 ・清水ヶ丘中学校電話設備取替修繕工事他 1,705千円 ・各校消耗品、光熱水費、修繕料 9,200千円 ・会計年度任用職員(用務員2名) 3,586千円 ・用務員、警備委託他 3,906千円 ・各校備品購入 2,074千円 【事業効果】 生徒の安全確保と安心して学べる学校環境の維持管理を図った。 国庫補助金等を活用し、コロナ禍でも継続して学習が継続できるよう環境整備を図った。						

報告書P.3 3-(1)-②

(単位:千円)

【事業名】 中学校建設事業【繰越含む】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	309,513			309,100	413
【主な事業内容】 安芸中学校と清水ヶ丘中学校の浸水区域外への移転統合 ・統合中学校新築工事実施設計業務 19,745千円(繰越含む) ・地質調査委託業務 3,190千円 ・敷地造成工事 231,000千円(繰越含む) ・下水道管渠布設工事(繰越含む) 33,121千円 ・給水管布設工事 5,093千円 【事業効果】 安芸市の次世代を担う中学生の命を守るため、津波浸水想定区域外に新たに中学校を建設し、安全に安心して学べる教育環境を整備する。					

10(款)教育費

3(項)中学校費

2(目)教育振興費

報告書P.3 3-(1)-②

(単位:千円)

【事業名】 要保護・準要保護生徒就学奨励費(学用品)	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	4,303				4,303
【主な事業内容】 経済的な理由から就学困難な生徒に対して学用品費等を援助 認定者数83人 (新入学用品費、学用品費、修学旅行費、校外活動費、PTA会費、生徒会費、クラブ活動費) 【事業効果】 学用品費等を援助することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。					

【事業名】 中学校教育振興事務費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 学校教育課 学校教育係	18,110		71		1,400 16,639
【主な事業内容】 教育に必要な教材や備品の整備・充実 ・各校教材消耗品等 3,408千円 ・各校教材備品 1,727千円 ・芸西中学校在籍生徒教育受託費 8,495千円 ・中学校デジタル教科書ライセンス購入 1,483千円 ・部活動補助金他 2,922千円 【事業効果】 安芸市の将来を担う人材を育成するため教育設備及び教材等の充実を図った。					

【事業名】 社会教育総務事務費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係	4,082				396 3,686

【主な事業内容】

1.学習機会の拡充

夏季大学講座、各種団体の育成
生涯学習学級の開設 8学級 89講座 延べ777名

2.芸術文化活動の推進支援

安芸市展、文化芸術活動の育成、文化協会活動(音楽祭、芸能祭、芸術展等)の支援
音楽祭 出演者 96名 入場者248名
芸能祭 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
芸術展 出展者123名 入場者248名

3.負担金・補助金の交付

社会教育連絡協議会(安芸郡市、高知県、東部地区)、安芸市PTA連絡協議会

4.各種事務局等運営

社会教育委員、安芸市文化協会

5.成人式運営

R3年5月2日開催 新成人参加者:99名(R2年度延期分)
R4年1月3日開催 新成人参加者:102名

【事業効果】

1.夏季大学講座

各分野の専門講師を招いて講演を行うことにより、市民各層の見識を広め、知識と教養を高めることができた。

2.生涯学習学級

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できない講座もあったが、特色ある学習を深めることができた。

3.安芸市美術展覧会

芸術への創作意欲を高め、鑑賞することにより、豊かな人づくりをすすめるとともに、交流の機会となった。
また、小中学生には美術教育の一指針となった。

第66回安芸市夏季大学講座

開催日	講師名	受講者数(人)	備考
7月16日	小国 士朗	78	「注文をまちがえる料理店」のこれまでとこれから
7月19日	掛布 雅之	114	我が野球人生
8月11日	河合 敦	133	岩崎彌太郎と渋沢栄一の生き方
計		325	一講座平均受講者108名／講座(R元年度 190名／講座)

第67回安芸市美術展覧会出品状況

1.一般の部

部 門	出品数	特 選	褒 状	努力賞	新人賞	入 選	無鑑査	審査員
洋 画	29	1	2	3	1	13	8	1
日 本 画	9	1	1	1	0	2	3	1
写 真	60	2	5	7	1	38	5	2
書 道	49	2	4	6	1	22	13	1
工 芸 彫 塑	38	2	3	6	0	22	4	1
合 計	185	8	15	23	3	97	33	6

2.小中学生の部

部 門	展示数	優 秀	奨 励
硬 筆	524	43	108
図 画	1,130	92	229
毛 筆	848	72	151
合 計	2,502	207	488

【事業名】 文化財保存事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 文化財係	2,837				59 2,778
【事業内容】 1.文化財の保護 ・指定文化財・史跡等の巡視パトロールの実施(年2回) 高知県文化財パトロール(畑山ムカデラン、安芸国虎墓、伊尾木洞など) 7月21日、1月26日実施 ○文化財防火デー 1月26日 妙山寺での開催を予定していたが中止 ○東部文化財保護連絡協議会 ・役員会 4月27日 ・総会 書面決議 ○高知県文化財保護指導者講習会(高知市・高知会館) 8月12日 ○浄貞寺山門瓦葺き替え工事への補助金交付 ・登録有形文化財の登録と保存、活用 2.天然記念物の保全 伊尾木洞のシダ群落(国指定)の巡視(年1回、随時) 3.地域伝統文化の保存と継承 郷土芸能の保存と担い手の育成 4.埋蔵文化財の調査と保存 ○埋蔵文化財包蔵地にかかる工事等の照会についての対応 ・ジョウマン遺跡(新庁舎)試掘調査 4月26日、5月17日～6月2日 立会調査 5月7日～11日 ・宮ノ上遺跡立会調査 7月13日 ・黒鳥遺跡立会調査 7月14日、3月10日 ・安芸城跡立会調査 8月20日、27日、31日 ・西ノ島遺跡立会調査 12月21日 ・勇前遺跡立会調査 12月27日 ・玉造遺跡試掘調査 2月1日～4日 ・瓜尻遺跡(市道中道線)立会調査 1月22日、25日、26日、2月22日、23日 ・瓜尻遺跡(市道岡東前田線)立会調査 1月14日、2月24日、3月2日 5.安芸城跡の保全と整備、活用 安芸城跡清掃業務委託(ふるさと土居廓中保存会ほか) 6.文化財保護意識の普及と啓発 「第58回文化財史跡めぐり」 11月3日 高知県南国市(久礼田城跡・国分寺・掩体壕見学) 参加者 15人 【事業効果】 郷土の歴史的資料や文化財の巡視、調査、保護、保全、保存、普及啓発を行うことで、住民の文化財保護意識が高まった。					

18

【事業名】 重要伝統的建造物群保存地区保存事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 文化財係	30,567	19,305	4,455		6,807
【事業内容】 ○土居廓中地区の保存・活用等にむけた取り組み ・土居廓中調査 10月13日 ・文化庁現地指導 12月13日 ○伝統的建造物群保存地区保存審議会 第1回:8月31日 第2回:11月25日 ○保存地区内の修理・修景事業(補助) ・主屋修理事業 2件 ・離れ修理事業 1件 ・水廻り棟修景事業 1件 ・塀修景事業 1件 【事業効果】 土居廓中地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことにより、先人達が築いてきた地区の歴史的風致や固有の景観を後世に継承していく大きな原動力となる。地区内の伝統的建造物等修理事業を行い、往時の建物を保存・復元することで、保存地区全体の景観を保存することができた。					

【事業名】 埋蔵文化財発掘調査事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 文化財係	3,803				3,803
【事業内容】 瓜尻遺跡(統合中学校)発掘調査 ○瓜尻遺跡調査指導委員会 第1回:4月30日 第2回:6月25日 ○瓜尻遺跡出土遺物赤外線撮影(県立埋蔵文化財センター) 6月18日 ○瓜尻遺跡出土遺物X線撮影(海洋コア総合研究センター) 7月14日 ○瓜尻遺跡現地説明会 8月8日 ○埋蔵文化財調査員業務委託 ○掘削支援業務委託 【事業効果】 統合中学校及び新庁舎建設地の発掘調査を行い、記録作成を行った。また、調査期間中には見学者の受け入れを行い、地域の歴史学習に役立てた。					

報告書P.9 3-(4)-①

(単位:千円)

【事業名】 埋蔵文化財発掘調査事業【繰越】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 文化財係	251,405				251,405
【事業内容】 瓜尻遺跡の発掘調査支援業務委託費					
【事業効果】 統合中学校及び新庁舎建設地の発掘調査を行い、記録作成を行った。また、調査期間中には見学者の受け入れを行い、地域の歴史学習に役立てた。					

10(款)教育費

4(項)社会教育費

2(目)公民館費

報告書P.5 3-(2)-①

(単位:千円)

【事業名】 公民館管理運営費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係	25,486			10,000	565 14,921
【主な事業内容】					
1.公民館の設置(17公民館)		公民館・集会所修繕等 (円)			
・別役公民館は休館		内 容		金 額	
・公民館長16名(下山不在)、主事15名(下山・大井不在)		伊尾木公民館浄化槽放流ポンプ取替		164,560	
・館長主事会の開催		東川公民館調理室漏水修繕		206,800	
・社会教育関係団体の育成、公民館活動の推進を図った。		その他		928,334	
2.活動指導員の配置 10名(公民館長兼務)		計		1,299,694	
・安芸・赤野・穴内・黒鳥・井ノ口・土居・江川・伊尾木・川北・東川に配置		公民館・集会所工事 (円)			
・活動指導員会を毎月1回開催し、情報交換を行った。		内 容		金 額	
3.公民館講座開設		栃ノ木公民館フェンス解体・樹木伐採工事		990,000	
5公民館 29講座 延べ330名参加					
【事業効果】					
1.活動指導員会及び館長主事会での情報交換により、公民館活動の活性化・充実が図られた。					
また、公民館を中心とした地域活動を支援し、住民の社会教育促進が図られた。					
2.公民館講座では、地域と密着した特色ある学習を深めることができた。					

報告書P.5 3-(2)-①

(単位:千円)

【事業名】 公民館管理運営費(臨時分)	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係	2,254				2,254
【主な事業内容】 令和2年度末で廃止した古井公民館を解体した。					
公民館委託				(円)	
				内容	金額
				古井公民館解体工事アスベスト調査	493,900
公民館工事				(円)	
				内容	金額
				古井公民館解体工事他	1,760,000

報告書P.5 3-(2)-①

(単位:千円)

【事業名】 地域生涯学習活動補助金	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 生涯学習係	1,438				1,438
【主な事業内容】 市内16公民館の運営委員会へ、地域住民自らが参加して、地域活動を行うための補助金を交付した。 生涯学習推進事業 (各種教室開催等) 地域文化推進事業 (文化祭、芸能祭等) 地域づくり事業 (清掃活動、研修等) 生きがい促進事業 (各種サークル活動等) ふるさとふれあい事業(公民館まつり等) 青少年健全育成事業(各種教室等) 健康づくり推進事業 (地区民運動会、スポーツ大会等)					
【事業効果】 地域の特性を活かした各種活動(地域学習・スポーツ活動・文化祭等)への助成を行うことにより、地域住民の連携や、生涯学習活動への参加を促進し、地域コミュニティの育成と地域交流の活性が図られた。					

【事業名】 美術館管理運営費	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 文化財係	17,288				7,221 10,067

【主な事業内容】

1. 安芸全国書展…全国一般公募による書展
 第39回安芸全国書展(会期:6月13日～8月9日)(入選作品は4期に分けて展示))
 出品数:30都道府県から1,141点(内県内637点) 入館者数:1,368人
 入賞入選作品数:文部科学大臣賞、中華人民共和国駐日本国大使館賞、高知県知事賞、有光次郎賞、南不乗賞、戸田提山賞、恩地春洋賞(各1点)
 安芸市長賞、書道振興協議会長賞、審査長特別賞(各1点)、書道美術館賞(18点)、優秀賞(37点)、入選(512点)

2. 安芸全国書展高校生大会…全国高校生公募による書展
 第18回安芸全国書展高校生大会(会期:8月12日～8月29日)
 出品数:24都道府県62校から720点(内県内12校170点) 入館者数:194人
 入賞入選作品数:文部科学大臣賞、高知県知事賞、高知県教育長賞、南不乗賞、恩地春洋賞、安芸市長賞、安芸市教育長賞、書道振興協議会長賞、審査員特別賞(各1点)、書道美術館賞(20点)、優秀賞(25点)、指導者賞1人、入選(144点)

3. 第19回高知連合選抜書展 会期:10月31日～12月5日 出品数:181点 入館者数:544人
 高知県内の15書道団体と無所属から選ばれた作家の作品を展示

4. 常設展示…収蔵作品を展示
 第47回展 84点、第48回展 86～91点、第49回展 91点(施設利用などによる増減)

5. 第5回「童謡の書」展(会期:12月15日～令和4年2月27日)
 概要:第19回「童謡の里あき芸術展」にて展示された「童謡の書」30点を展示
 子どもに多く見てもらうために、市内の小中学校保護者宛にチラシを配布。また、教員にも来館してもらうため、案内チラシを各学校長宛に配布
 期間中入館者数:268人

6. 施設利用…借用作品の展示や様々な事業での展示室の利用

7. 寄贈、収蔵作品の保管
 所蔵作品数:1,894点 令和3年度寄贈作品数:18点、 令和3年度寄贈書籍数:15冊

令和3年度入館状況集計表													
事業効果	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
書道作品の展示会等を開催することで、「書道の里・あき」をPRし、また書道文化の関心を高めた。	26	27	26	27	27	27	27	25	24	25	24	28	313
開館日数(日)	26	27	26	27	27	27	27	25	24	25	24	28	313
総入館者数(人)	86	69	395	589	346	78	191	363	271	94	109	147	2,738
一般	86	66	388	581	301	74	159	353	268	92	101	140	2,609
生徒	0	0	1	0	34	1	23	2	0	1	2	2	66
児童	0	3	6	8	11	3	9	8	3	1	6	5	63
団体入館者数(人)	14	25	29	40	51	15	39	37	47	22	22	20	361
個人入館者数(人)	72	44	366	549	295	63	152	326	224	72	87	127	2,377
月間入館料合計(円)	6,270	12,850	19,720	32,710	42,210	10,390	21,410	18,110	30,020	14,300	14,520	19,330	241,840

10(款)教育費 4(項)社会教育費 6(目)歴史民俗資料館費 報告書P.9 3-(4)-①、P.10-3-(4)-② (単位:千円)

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【事業名】 歴史民俗資料館管理運営事業					
【担当課名】 生涯学習課 文化財係	11,725		223		3,465 8,037
【事業内容】					
1 展示 (1)常設展示 五藤家コーナーの資料を定期的に入れ替え、季節にあわせた展示を行った。 ・春のコレクション展(4月14日～5月31日) 273人 ・夏のコレクション展(6月2日～9月5日) 398人 「東京オリンピック」 ・秋のコレクション展(9月8日～11月28日) 583人 ・冬のコレクション展(12月1日～令和4年2月6日) 771人 (2)企画展・特別展 特別展「安芸のおひなさま」 2月11日～3月27日 940人 〈関連行事〉 ・五藤家安芸屋敷(国登録有形文化財)におひな様を展示、庭園を一般公開。 3月3日～3月6日 来場者 233人 2 資料の収集・保存 (1)資料の寄贈 新規1件 (2)資料の寄託 新規1件(令和3年4月1日現在 163点) (3)資料の記録保存 五藤家文書のデジタル撮影 164点(2,223コマ)					
3 教育普及 ①安芸市広報「歴民だより」を随時掲載 ②ホームページの更新 特別展・企画展等にあわせて随時更新 新着情報に最新の情報を提供しよう努めている ③フェイスブックの活用 館の展示や催し情報だけでなく、安芸城跡の四季の様子なども紹介する ④「こうち探検ミュージアム」など、印刷物への記事掲載による館のPR ⑤学校との連携 市内学校からの団体見学(児童63人、引率7人) 市外学校からの団体見学(学生28人、引率3人) 県立大学学生31人、引率4人 ⑥資料の閲覧・撮影・掲載・利用許可 42件 ⑦資料の貸出 7件 4 レファレンス 7件 歴史や郷土人物、先祖調べなどの問い合わせに回答 5 五藤家安芸屋敷の利用 4件 6 歴史講座「古文書からわかる歴史あれこれ」 10回 登録者23人(延べ152人)					

【事業効果】

学術及び地方文化の発展に寄与するだけでなく、安芸市の観光資源の中核として、その存在価値を高めている。
また、小中学校とも連携し、地域に開かれた学習施設としての機能の充実化が図られ、教育効果があった。

令和３年度入館状況集計表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
開館日数 (日)	25	27	25	27	27	27	27	25	24	25	21	26	306
総入館者数 (人)	192	187	171	205	190	111	240	259	380	319	399	608	3,261
有料入館者数 (人)	169	140	117	154	157	91	164	205	334	263	356	495	2,645
一般 歴民券	119	89	74	100	95	50	92	140	204	192	282	389	1,826
一般 共通券	45	46	37	46	39	41	70	60	122	62	63	81	712
生徒 歴民券	1	1	3	0	7	0	1	2	3	3	2	7	30
生徒 共通券	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	4
児童 歴民券	4	4	3	8	11	0	0	0	5	5	8	16	64
児童 共通券	0	0	0	0	5	0	0	3	0	0	0	1	9
無料入館者数 (人)	23	47	54	51	33	20	76	54	46	56	43	113	616
月間入館料合計 (円)	46,910	35,560	29,720	40,050	36,750	26,730	39,270	56,650	93,360	70,260	97,630	134,050	706,940
前年度同月入館者数 (人)	19	29	53	145	207	230	226	240	146	108	383	279	2,065
前年度同月入館料 (円)	6,270	5,280	14,950	37,850	49,300	58,540	53,060	60,720	35,920	23,700	94,050	51,930	491,570

10(款)教育費

4(項)社会教育費

7(目)女性の家費

報告書P.11 3-(6)-①

(単位:千円)

【事業名】	女性の家管理運営費事業	事業費	財 源 内 訳								
【担当課名】	生涯学習課 人権学習係		国	県	地方債	その他	一般財源				
		6,830				654	6,176				
【主な事業内容】											
1 自己啓発や社会参加のための研修や学習機会の実施及びレクリエーションや健康づくりの機会の提供											
(1)前期講座(5講座・22回・延べ191名)											
ズンバ教室、ボクササイズ教室、エコクラフト教室、野菜の寄せ植え教室、キャンドル教室											
(2)後期講座(4講座・16回・延べ127名)											
エコクラフト教室、バレトン教室、キャンドル教室、かんたん手話教室											
(3)特別講座(1講座4回・延べ34名)											
あみぐるみ教室											
2 登録団体:24団体 422名登録:令和4年3月末現在)											
3 安芸市連合婦人会業務											
4 女性の家だより発行 (No.96～No.98)											
5 常掲展の開催(1か月に1回程度作品の入替え)											
6 女性の家大掃除(12月18日)(各サークル員及び職員:参加者36名)											
【事業効果】											
・自己啓発や社会参加のための『研修の場』及びレクリエーションや健康づくり等の『交流の場』として活用されており、女性労働者の福祉の増進につながった。											
・主催講座においては、利用者のニーズにより令和元年度から始めたズンバ教室、ボクササイズ教室が好評であり健康づくりにつながった。また、本年度からの新たな講座として「バレトン教室」、「あみぐるみ教室」を開催した。											
・女性の家利用状況											
利用回数 (回)	利用 団体数 (団体)	利用 延人数 (人)	年齢別人数(人)						職業別人数(人)		
			30歳 未満	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	勤労女性	家庭女性	その他
995	361	11,146	532	407	836	912	3,184	5,275	4,447	5,134	1,565

10(款)教育費		5(項)保健体育費		1(目)学校保健費		報告書P.3 3-(1)-②			(単位:千円)	
【事業名】	学校保健事務費(小学校)(中学校)	事業費	財 源 内 訳					一般財源		
			国	県	地方債	その他				
【担当課名】	学校教育課 学校教育係	3,699				4	3,695			
【主な事業内容】										
児童生徒や教職員の健康管理、感染症予防への対応、学校の衛生管理の徹底										
児童生徒や教職員の健康診断、飲料水・プール水質検査、フッ素洗口、スポーツ振興センター共済保険・学校災害賠償保険への加入										
・健診等検査手数料他 2,413千円 ・日本スポーツ振興センター等保険代 821千円										
【事業効果】										
健康診断の実施や飲料水等の水質検査等を実施し、病気や感染症を予防することにより、児童生徒の健康維持と健康管理を図った。										

【事業名】	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 スポーツ振興係	4,369				4,369

【主な事業内容】

1. ニュースポーツの普及や指導者の育成を図るため、スポーツ振興審議会やスポーツ推進委員会を開催
2. 安芸市体育会や全国大学女子硬式野球大会、タートルマラソン全国大会などへの補助金を支出し、関係団体との連携・協力により各種大会を開催
3. 「スポーツキャンプのまちづくり」を目指し、スポーツ合宿支援事業費補助金の継続、スポーツ合宿が行いやすい環境整備を実施

【事業効果】

- ・安芸市体育会等の体育組織と連携・協力して、各種大会やスポーツ教室等を開催することで市民がスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツ人口の拡大を図った。
- ・令和3年度においても新型コロナウイルスの影響により、中止となった大会等が多く、参加者数は減少した。
- ・新型コロナウイルスの影響により、スポーツ合宿の実施件数は減少した。
- ・タートルマラソン全国大会は2年連続延期となったものの、代替イベント(金哲彦ランニング教室)を開催し、市民の健康づくりや運動意欲の向上に寄与することができた。
- ・健康増進や生きがいを見いだす生涯スポーツにおいては、「総合型地域スポーツクラブあつきいーな」が主体となりスポーツ教室等を開催することで、多様なニーズに対応することができた。

(1) 安芸市体育会主催行事

No.	名 称	開催日	対 象	会 場	備考	参加数
1	第41回 安芸市春季サッカー大会	中止	小学生	NKKグラウンド		
2	第37回 安芸市ビーチボール協会杯	11/29	一般男女	内原野体育館他	13	109
3	第25回 安芸市ふれあいラージボール大会	中止	一般男女	市体育館		
4	令和3年度 安芸市卓球選手権大会	中止	全般	市体育館		
5	第25回 安芸市ラージボール大会	中止	一般男女	市体育館		
6	第32回安芸市体育会 会長杯ソフトテニス大会	3/13(日)	中・高 一般	伊尾木白馬テニスコート	16チーム	32
7	第31回 安芸市ジュニア体操大会	中止	小学生	市体育館		
8	第43回安芸市教育長杯 争奪バドミントン大会	中止	一般男女	市体育館		
計						141

(2)第65回安芸市体育祭

No.	名 称	開催日	対 象	会 場	備 考	参加数
1	春季ソフトボール	6/20(日)	全般	補助グラウンド	6チーム	70
2	ソフトテニス	6/20(日)	中・高 一般	伊尾木白馬テニスコート	13チーム	26
3	弓 道	8/1(日)	全般	市武道館(弓道場)	32チーム	94
4	硬式テニス	9/26(日)	一般男女	芸西村憩ヶ丘運動公園	19チーム	38
5	スカッシュバレー	12/19(日)	一般男女	市体育館	9チーム	30
6	卓 球(小・中学生)	中止	小・中学生	市体育館		
7	軟 式 野 球	中止	一般(学生含)	補助グラウンド		
8	グラウンドゴルフ	中止	一般男女	補助グラウンド		
9	バドミントン	中止	一般男女	市体育館		
10	ビーチボールバレー	中止	一般男女	市体育館他		
11	水 泳	中止	全般	市立安芸中学校プール		
12	バレーボール	中止	全般	市体育館		
13	剣 道	中止	小・中学生	市武道館		
14	ラージボール卓球	中止	一般男女	市体育館		
15	秋季ソフトボール	中止	全般	補助グラウンド		
16	サッカー(小学生)	中止	小学生	NKKグラウンド		
17	陸上	中止	全般	芸西村憩ヶ丘運動公園		
18	バスケットボール(一般)	中止	一般男女	未定		
19	バスケットボール(中学生)	中止	中学生	市立安芸中体育館		
計						258

(3)スポーツ教室等開催

区分	名 称	期 間	回 数	対 象	会 場	参加者数 (延人数)
	卓球講習会	中止		小・中・高校生	安芸市体育館	0
	ふれあいワタリスイミング	中止		小学1～3年生	安芸第一小学校プール	0
計			0			0

(4)関係行事

	名 称	開催日	対 象	会 場	備 考	参加数
1	第7回 全国大学女子硬式野球選手権高知大会	7/23(金)～7/25(日)	大学生女子	安芸タイガース球場	8チーム	204
2	第26回 高知県小学生野球安芸大会	7/24(土)～12/25(土)	小学生	安芸タイガース球場他	25チーム	416
3	市民プール開放	中止	全般	未定		
4	第10回龍馬杯争奪西日本小学生野球大会 及び第10回岩崎弥太郎杯交流大会	7/31(土)～8/2(月)	小学生	安芸タイガース球場他	22	440
5	安芸市長旗中学選抜野球大会 令和3年度特別大会	7/3(土)	中学生	安芸タイガース球場	3チーム	35
6	四国アイランドリーグ公式戦 高知FD vs 香川OG	9/29(日)	全般	安芸タイガース球場		227
7	ウェスタンリーグ公式戦 阪神タイガース VS 広島東洋カープ	中止	全般	安芸タイガース球場		
8	第42回 高知県ジュニア体操安芸大会	中止	小学生	市体育館		
9	2021阪神タイガース秋季キャンプ	中止	全般	安芸市タイガース球場他		

前ページの続き

10	第46回 安芸タートルマラソン全国大会	1年延期	壮年男女 男30・女30才～	図書館前スタート		
11	第50回 安芸市新年走ろう会	1/1(土)	全般	本町通り～井ノ口通り ～海岸線		104
12	第57回 安芸市寒中水泳	1/1(土)	全般	元気館前海岸		25
13	金哲彦さんのランニング教室in安芸市	1/9(日)	全般	安芸タイガース球場		53
14	第42回 新年ビーチボール交歓会	中止	一般男女	市体育館他		
15	2022阪神タイガース春季キャンプ	2/1(火)～ 2/28(月)	全般	安芸タイガース球場他		3,190
16	第43回 安芸市市民球技大会(ビーチボール)	中止	一般男女	市体育館他		
17	第21回 教育長杯スカッシュバレー大会	中止	一般男女	市体育館他		
18	第47回 安芸市駅伝競走	中止	全般	野良時計・僧津廻り		
計						4,694

(5) その他(交流・大会派遣)

	大会名	開催日	参加者数	開催場所
1	第31回 姉妹都市友好親善スポーツ交流	中止		安芸市
2	県民スポーツフェスティバル2021	9月～11月		春野町他
3	第76回国民体育大会 三重ことわか大会	中止		三重県
4	第69回 市町村対抗駅伝競走	1年延期		室戸岬～安芸市
計			0	

(6) スポーツ合宿実績

団体名	区分	期間 始	期間 終	泊数	総宿泊人数
大阪レンジャーズ	中学生	R3.7.16 (金)	R3.7.18 (日)	2	118
大阪学院大学高校	高校	R3.8.4 (水)	R3.8.6 (金)	2	191
関西大学野球部	大学	R4.3.1 (火)	R4.3.11 (金)	10	364
大阪商業大学硬式野球部	大学	R4.3.11 (金)	R4.3.18 (金)	7	636
関西大学北陽高等学校硬式野球部	高校	R4.3.20 (日)	R4.3.21 (月)	1	147
大阪商業大学高等学校硬式野球部	高校	R4.3.23 (水)	R4.3.28 (月)	5	476
大阪高等学校硬式野球部	高校	R4.3.28 (月)	R4.4.2 (土)	5	260
計				32	2,192

10(款)教育費

5(項)総務管理費

3(目)体育施設費

報告書P.7 3-(2)-②

(単位:千円)

【事業名】 体育施設管理運営費	事業費	財 源 内 訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】 生涯学習課 スポーツ振興係	41,345				10,515	30,830

【主な事業内容】

1. 安芸市総合運動場ほか体育施設の適切な維持管理
2. 阪神タイガースキャンプ受入体制の充実を図るための施設整備、委託事業等の実施
3. 施設利用者に対する新型コロナウイルス対策の実施
4. 安芸市武道館外壁等改修工事 5,500,000円

【事業効果】

- ・体育施設の維持管理を図りつつ、計画的な修繕・改修、新型コロナウイルス対策等により、安全・安心に利用できる環境を提供することができた。
- ・2年ぶりに実施となった阪神タイガース春季キャンプにおいて、感染症対策を図りながらキャンプ見学者の受け入れを実施した。

○体育施設の利用状況

体育館等施設

施 設 名	人数	件数
安芸市体育館	7,940	1,078
清水ヶ丘体育館	290	47
内原野体育館	2,900	205
武道館	1,702	288
学校開放(11校:小9・中2)	11,717	1,058
県立学校開放(桜ヶ丘高)	827	85
白馬テニスコート	790	95
計	26,166	2,856

総合運動場

施 設 名	人数	件数
タイガース球場	4,334	99
補助グラウンド	1,171	55
補助グラウンドナイター	1,579	67
雨天練習場	205	18
安芸ドーム	3,286	202
計	10,575	441

【事業名】 育成センター事業	事業費	財 源 内 訳			
		国	県	地方債	その他 一般財源
【担当課名】 生涯学習課 少年育成センター	3,550		792		2,758

【主な事業内容】

- 1 青少年の健全育成活動の推進
 - (1)放課後子ども教室推進事業実施
 - (2)子ども会活動推進
 - (3)青少年育成安芸市民会議支援
- 2 防犯活動強化
 - (1)地域ぐるみの学校安全整備及び声かけ
 - (2)スクールガード・リーダーの育成
 - (3)青色回転灯装着車による巡回
 - (4)あいさつ運動の実施
- 3 補導活動の強化
- 4 相談活動及び広報活動

【事業効果】

- ・防犯及び補導活動によって、子どもたちの見守り活動の実施した。
- ・白ポストの日に有害図書を回収し、健全育成の意識の向上を図った。

育成活動（抜粋）

事業名	開催日	参加者数
子ども会 J. L. 芋の苗植え	5月30日	15
子ども会スポーツ大会	6月19日	中止
夏休み親子木工教室	8月7日	36
ファミリー釣り大会	10月24日	130
スクールガード養成講習会	11月	中止
子ども会 J. L. 芋ほり	12月5日	41
子ども会 J. L. バザー	12月12日	中止
清掃ボランティア活動	1月23日	中止
ファミリー風上げ大会	1月23日	中止
「育成センター便り」の発行	4月、8月、2月	—

補導パトロール状況

月	実施回数	参加延人員	補導数
4	42(3)	72(8)	0
5	34(2)	62(5)	0
6	42(4)	74(8)	0
7	39(2)	56(6)	0
8	38(1)	62(2)	0
9	42(3)	76(9)	0
10	41(3)	71(11)	0
11	36(3)	61(10)	0
12	42(4)	71(11)	0
1	39(3)	66(8)	0
2	36(3)	63(10)	0
3	42(2)	68(4)	0
合計	472(33)	802(92)	0

() 内は時間外内数 (回、人)

補導件数

年度	補導件数
18	25(3)
19	86(29)
20	50(16)
21	38(10)
22	20(2)
23	5(2)
24	2(2)
25	0(0)
26	0(0)
27	0(0)
28	0(0)
29	0(0)
30	0(0)
R元	0(0)
R2	0(0)
R3	0(0)

() 内は女子内数

白ポスト回収状況

月	ビデオ	雑誌	計
4	0	5	5
5	0	4	4
6	0	2	2
7	0	11	11
8	1	3	4
9	0	3	3
10	46	8	54
11	0	4	4
12	0	3	3
1	2	15	17
2	0	57	57
3	0	4	4
合計	49	119	168

【事業名】 放課後こども教室推進事業	事業費	財 源 内 訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
【担当課名】 生涯学習課 少年育成センター	2,722		1,803			919

【事業内容】

1 放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進。

2 補助率:①放課後子ども教室推進事業…国1/3 県1/3 市1/3 ②学びの場充実事業…県1/2 市1/2

3 実施拠点

- (1)下山小学校:週2回
- (2)伊尾木公民館・伊尾木小学校:週1回
- (3)川北公民館:週1回
- (4)井ノ口公民館:週1回
- (5)穴内公民館・穴内小学校:実施なし
- (6)赤野公民館:週2回
- (7)本町コミセン:年4回
- (8)安芸第一小:週1回
- (9)少年育成センター:年4回

4 実施内容:本の読み聞かせ、ゲーム、スポーツ、将棋、折り紙、宿題等

【事業効果】

・小学校や公民館を活動拠点として、多くの地域の人々の参画により、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりに努めている。、延べ参加者は、コロナ禍の影響により開催回数の減少もあり、昨年度比81.7%と減少している。

放課後子ども教室実施状況

実施箇所	開催回数 (回)	開催時間 (時間)	指導員延人数	参加延人数			
			協働活動支援員他	1年～3年	4年～6年	中学生～	合計
下 山	74	220.5	230	73	175	0	248
伊 尾 木	18	41	98	228	153	3	384
川 北	30	87	167	632	326	7	965
井 ノ 口	25	75	116	72	73	5	150
穴 内	0	0	0	0	0	0	0
赤 野	82	210.5	320	674	543	47	1264
本町コミセン	4	20.5	17	36	18	4	58
第 一 小	21	53	97	491	38	0	529
少年育成センター	4	10.5	61	33	34	25	92
合 計	258	718	1,106	2,239	1,360	91	3,690